



KSCE 通信

2020年2・3月号

No.200

特定非営利活動法人 京都教育サポートセンター 京都府京都市中京区三条河原町東入ル恵比須町 439 早川ビル6F
E-mail: soudan@ksce.jpn.org TEL/FAX: 075-211-0750

「人として生きていくための勇気と自信を培うサポート活動」
「40歳くらいまでのひきこもり経験者・不登校・学校中退・対人不安・心理面サポートを必要とされる方への居場所提供・フリースクール活動・個別指導学習サポート・家庭教師・家庭訪問・カウンセリング面談・各種相談活動」

「革新の伝統」

新年そうそうにパソコンのオペレーティングシステムの変更を迫られた。やっとの思いで自分好みの使い勝手に調整することができた「Windows 7」のサポートが切れてしまうということで、「Windows 10」に乗り換えなくてはならなくなった。パソコンをいじるのは嫌いじゃないので、趣味用のパソコンを自分のペースで変更を加えたり改造したりするのは楽しいのだが、仕事用のパソコンは、そもそも効率を上げるための道具として設定しているので、パパッと乗り換えて、変わらず効率的に仕事を進めたいのだ。

ところが、基礎となるオペレーティングシステムを変更するというのは、建物で言うと「家の基礎を変更する」という作業になるので、以前の使い勝手を維持しようとする、「上物を持ち上げて、基礎を打ち直す」というわけに行かない部分も出てくる。手順としては「上物を分解して取り除いて、基礎を打ち直し、改めて建て直す」ということが必要になってしまう。選択肢として「OSのアップデート」というものも有るのだが、「Cドライブ」にけっこう大きな残留物が残ったり、「キゲン良く動いていたドライブ」が不穏な動きを見せたり、正常に働かなくなったりするような症状も出てきたりする。

そもそも、それぞれのソフト（最近ではアプリケーションと呼ぶようになってきていて、混乱させられる）に対し

て、これまで仕事の効率を上げるために加えた設定が、再インストールすることで初期状態に戻されてしまったりするし、それ以前に、DVDドライブなんて外してしまっているから、長年使ってきた古いソフトを再インストールしようとするとき埃をかぶった外付けドライブを引っ張り出して接続することになったり、ユーザーIDを探し回ったりするはめになる。

ただ、これまで「プログラムとファイルの検索」という欄に「regedit」とか「cmd」という文字列を打ち込んで使ったことのある人には共感してもらえるだろうが、こんな苦労は買ってきたパソコンをそのまま使っている人には無いのかも知れない。

オペレーティングシステムのこと、長々とグチってしまったが、先日、テレビで「コギャル（の代表）」のように言われていた女性が、「アタシ、平成に取り残されちゃったのかも……」と言っている場面を見ることがあった。「BGM」的に流していたので詳細な流れを把握できていないのだが……。 (一応、解説しておく、ここでBGMと表現したのは「いわゆる背景音楽(BGM)」というのでは無く、何か日常の作業をしているとき、「音楽って気分じゃ無いな」ということで、「背景動画」としてテレビをつけっぱなしにするという意味でのバックグラウンドムービーの略でBGM) で、話しの概要は平成（初期から中期）生まれのコギャルが、平成（後期以降）生まれの令和のコギャルの使うコトバと使うコトバが少し違ってきていると

ということで、「アタシ、平成に取り残されちゃったのかも……」との発言になったという話し。

コトバというのは、変動していくものなので、時間の経過で違ってくのが当たり前なのだが、どの時代でも革新的な創造物（言語も）は、最先端ではあるが、同時に無実績でもあるので、栄枯盛衰が激しい。

革新的なものを使いたい人は使えば良いと思うが、情報として押さえておくのは良いだろうが、知識として覚える必要は無いと思う。

実際、令和に入って多くの人の日常会話にまで入ってきたコギャルやギャルオの言い回しは、それほど多く無いと感じる。

ほとんどは革新的（斬新な）表現として出てきたものの、実績を残せないまま消滅している。

逆に「ナウい」などという表現は「古

い」「ダサイ」などと言われながら昭和生まれにも平成生まれにも意味の通じるコトバとして実績を重ね続けていたりする。（まあ、どこまで生き残るかは分からないが……）

「革新的なものは実績を残せないと消滅する」というのが「革新の伝統」なのだと思う。

オペレーティングシステムは、今のままの方法で革新に革新を重ねていくのだろうか……それだといつまで経っても「伝統のOS」は出てこないことになりそうだ……。

どこかでオペレーティングシステムをROMにして提供するという伝統手法が生まれられないものだろうか……。このフレーズは、9801を知っているような一部の人にしか通じないかも……そういう意味では革新的発想になるのだろうか……。（高石 公資）

イベント紹介・報告

★ 2019年

☆ 11月3日

体を動かそう スポッチャ
ラウンドワン 京都伏見店

スポッチャでは卓球・ローラースケート・バドミントン・バスケットボール・カラオケをしました。いい運動になったと思います。すごく楽しめた1日でした。



☆ 11月9日

朝活 朝ボウリング

早い時間から適度に体を動かすとその日1日が活力が高めになって過ごせた気がします。

☆ 11月12日・12月10日

ブレイン体操教室

体を動かして、そしてヒーリングで腸から元気になっていこうというものです。参加費は無料ですのでぜひご参加くださいね。



☆ 11月16日

学食特別編 学園祭に行こう
実施できずでした。残念。

☆ 11月15日・12月6日・20日

ものづくりかふえ

11月15日は羊毛フェルト・12月6日はマッチ箱アートをし、12月20日はコラージュを行いました。雑誌などを切り取って好きに貼っていくというものですがいろんな記事を見ながらというところが結構楽しめる要素になると思います。



☆ 11月23日

岡崎フリマ

手伝ってくれた皆様ありがとうございました。次回は2月29日予定です。

☆ 11月24日

京都市主催 講演会交流会

「ひきこもり 見つめなおす家族のカタチ」
ブース参加 中央青少年活動センター

☆ 11月30日

きょうと地域力アップおうえんフェア

ブース出展 イオンモール京都

両日ともに当所の活動をたくさんの方に広報することができました。ありがとうございました。

☆ 11月30日

(歩) ミーティング

1月から3月の行き先などの案を出し合いました。

☆ 12月1日

パレット河原町イルミネーション

点灯イベント参加

当所が入っている商店街は毎年イルミネーションを行っています。その点灯イベントに参加してきました。聖歌隊とともに歌って祝ってきました。



☆ 12月7日

出かけよう 毘沙門堂

紅葉は少し時期が過ぎてました。でもいい観光でした。



☆ 12月8日

ふしみん祭り 手作り市出店

ものづくりかふえでの作品を展示販売し、利用者さんの中で自分で作っているものも販売しました。また併せてタイルアートのワークショップも行いました。タイルアートはただ、貼っていくので子供さんにも楽しんでやってもらえました。



☆ 12月14日

学食 walk 京都大学桂キャンパス
昨年に行けなかったことのリベンジでしたが無事実施しました。
カフェでおいしいものを食べてきました。



☆ 12月22日

クリスマス会

毎年恒例のクリスマス会です。スポンジにクリームを塗り、いちご・フルーツなどをトッピングしたお手製クリスマスケーキを作りました。それを囲んでのパーティは楽しかったですね。



☆ 12月24日

KSCE イルミネーション

フリースペースのイルミネーションを楽しみました。

☆ 12月22日

イルミネーション 京セラ本社

クリスマス会の後はイルミネーションを見に行きました。今回は伏見区の京セラに行きました。雨が降っていたのですがそれがイルミネーションをさらに綺麗にさせていた感じがします。



フェイスブックページ

<https://ja-jp.facebook.com/ksce.apollo>

Twitter ID 「ksceleader」

ブログ http://ksce.jp.org/?page_id=1234

KSCE 全般もしくは通信に関するお問い合わせ・ご意見は、下記までお願いします。

E-mail の場合 soudan@ksce.jp.org、TEL/FAX の場合 075-211-0750、郵便は〒604-8005 京都府京都市中京区三条河原町東入ル恵比須町 439 早川ビル 6F 京都教育サポートセンター KSCE 通信係 まで。

2020年1月15日発行 特定非営利活動法人 京都教育サポートセンター